f=ma*と人間
ニュートンの第2法則

『考える』力持ち
には敵わない。

合板加工機の専門メーカー
meinan®
(株)名南製作所／〒474-0071 大府市梶田町3-130
TEL:(0562)47-2211㈹ FAX:(0562)46-5399
http://www.meinan.co.jp
ブースNo.：C-102

KANEFUSA
兼房株式会社
本社・工場　愛知県丹羽郡大口町中小口一丁目1　〒480-0192
TEL(0587)95-2821 FAX(0587)95-7225
支社・営業所　中部・関東・関西・札幌・仙台・広島・福岡
URL　http://www.kanefusa.co.jp　e-mail　sales-do@kanefusa.co.jp
ISO 9001 JQA-QM3710　ISO 14001 JQA-EM3137 本社/工場

木機展・名古屋2011 あす開幕

木材加工機械が一堂に

130社・団体が543小間出展
プレカットさらに進化

「第40回名古屋国際木工機械展／ウッド エコテック2011」が名古屋市港区のポートメッセなごや（名古屋市国際展示場）であす2日開幕する。同展は製材機械や合板機械、木工機械などの木材加工機械をはじめ、刃物、乾燥機器、プラスチック加工機、エコ機器、環境機械、林業機械などの関連製品を一堂に集めて展示・実演する。社団法人全国木工機械工業会と中部木工機械工業会の主催で、経済産業省や林野庁、愛知県、名古屋商工会議所などが後援し、日刊工業新聞社などが協賛している。国内外から130の企業と団体が543小間に出展する。会期は5日までの4日間。期間中、1万1500人の来場者を見込んでいる。

隔年開催の木機展・名古屋

炭酸ガスを内包化する「木」はエコマテリアルである。地球環境保全の上でも重要な役割を担っている。政府は国産材の自給率を2020年までに50%にまで引き上げる目標を掲げている。戦後植林された針葉樹は今、伐採の時期を迎えている。各地の地産地消への取り組みが活発化してきており、すでに一定の成果を上げるところも出てきている。

このように、日本の木材産業は追い風を受けており、木材加工機械産業はその一翼を担う使命がある。サステイナブル（持続可能）な森林経営とともに、木材の新流通システムの構築は緊急の課題となっている。そうした中、機械メーカーが主催する名古屋国際木工機械展（木機展・名古屋2011）には、次代の要請に応える新製品と新技術が結集する。

届け出があった出品機械を見ると、09年から導入した林業・森林機械の萌芽（ほうが）が見られ、効率的かつ生産性を目指す製材機械がレベルアップし、次代を担う素材として期待が高まるLVL（単板積層材）加工用の合板機械が進化している。今では木材加工産業の基幹機械と言える集成材加工機械とプレカット加工機はさらに進化し、難削材や周辺機器に対応する刃物や素材が集まり、必須となっている乾燥機や高速・高精度の検知器、最新の輸入製品が数多く出展される。

次代の要請に応える新製品・新技術が結集

木機展・名古屋2011は最新の技術や情報の発信に加えて、サステイナブルな早生樹種による建材製品を提案し環境保護への取り組みを報告する「エコ展21」、16の大学と研究機関が参加する学術研究展示、地域材による東日本大震災復興支援「あいちの木で家を造る会」などの特別展示も行う。セミナー・シンポジウム・講演も加え、木材工業における世界最新の情報を名古屋から発信する。

特別展示のうち、エコ展21のタイトルは「ECOLOGY&ECONOMY」。環境保護なくして人類の未来はなく、経済自立なくして環境保護はなしえない。サステイナブルな早生樹種による建材製品を提案し、環境保護への取り組みも報告する。

学研展示のタイトルは「気になる？ 機になる？ ウッドサイエンス」。中部地区を代表する大学・研究機関が集い、「木材研究の今」を紹介、実演と展示を通じて多くの感動を体験してもらう。

セミナー・シンポジウム・講演は▽2日「エコノロジー（エコロジーとエコノミーの両立を図る木材産業）」＝パネルディスカッション＝エコ展21実行委員会主催▽3日「森林・林業の再生に向けた都市の木質化をめざして」＝日本各地で取り組まれている川上～川下連携の取り組みについて学ぶ。川上～川下連携が発展するために認証制度は支援ツールになるかを考える。JST森と街の直接連携PJ主催▽4日「木質バイオマスの有効利用と地球環境、新産業創出への貢献」＝混錬型木材・プラスチック複合材や天然繊維強化複合材の材料物性、製造プロセスの最新動向など。産業技術総合研究所持続性木質資源工業技術研究会主催▽5日「木造住宅の振興施策について」＝国土交通省。「早生樹林は環境を滅ぼすのか護るのか？ エコとは何ぞや？」＝研究者対談。エコ展21実行委員会主催。

独創性・経済性・新規性などに優れた新製品（出品物）に対して同展独自の「技術優秀賞」を贈る顕彰制度もあり、3日に会場で発表、4日に贈賞式を行う。

日本を代表する国際木工機械展

ごあいさつ

第40回名古屋国際木工機械展／
ウッド エコテック2011
実行委員長　服部行男

第40回名古屋国際木工機械展／ウッド エコテック2011を社団法人全国木工機械工業会と中部木工機械工業会の主催により平成23年11月2日（水）から5日（土）まで、「ポートメッセなごや」において開催する運びとなりました。

昭和27年に本展の前身であります第1回全国優良木工機械展覧会が名古屋市において開催されて以来40回目となります本展には木材加工機械をはじめ刃物、乾燥機器、エコ機器、林業機械など日本および世界の最先端技術が一堂に会します。これに時代を反映するセミナーやシンポジウム、大学や研究機関による特別展示などを併催し、複合的な木材産業技術展として運営されます。

政府がすすめる森林・林業再生プランでは、2020年までに木材自給率を50％まで高め、公共建築物等木材利用促進法に基づく新たな木材需要が創造されるなど木材産業は追い風をうけております。

日本の森林資源と林業・木材加工産業が低炭素社会の社会基盤、地域再生の産業基盤として新たな観点から注目を集めるなか、自給率向上を踏まえた資源供給にもとづく産業像を描き、基盤技術としての木材加工技術の全体像について広く関連情報を提供する場が求められています。

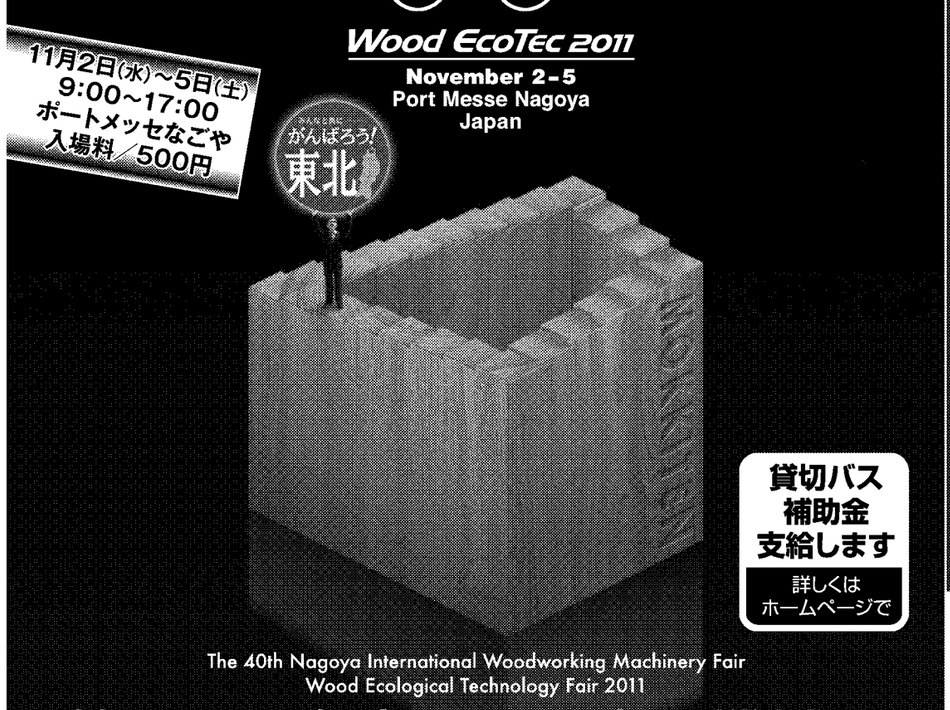
本展では、いち早く環境問題に着目し「ウッド エコテック」を同時開催してまいりました。地球温暖化防止に関連して日本の森林の在り方が注目され、地域再生の鍵を握る木材関連産業に対して一層の理解が深まっております。

本展では、固有の資源を基盤に国民経済に還流する自律性をもった新しい国民産業として、林業・木材加工産業を柱とする提案をしてまいります。

具体的には、日本の森林資源の現状と新しい資源供給を可能にする技術基盤として林業、製材、合板、木工、乾燥等の各技術をご紹介するとともに、日本の森林資源が伐り開く、新しい産業像を広く提案する場としてご活用いただけるものと確信しております。

そうした中、世界最先端のウッドテクノロジーが結集し、最新の技術とソリューションが提案される必見の展示会と申せます。本展が出品者と来場者にとりまして実り多い展示会になることを念願いたします。

最後になりましたが、本展の開催にあたり特段のご尽力を賜りました関係各位に心より感謝申し上げます。



The 40th Nagoya International Woodworking Machinery Fair
Wood Ecological Technology Fair 2011
第40回 名古屋国際木工機械展
ウッド エコテック 2011
www.mokkiten.com　電話 (052) 321-4470　FAX (052) 321-4412

セミナー／シンポジウム／講演
■「木造住宅の振興施策について」
国土交通省 木造住宅振興室長 加古貴一郎氏
●愛知木造住宅プレカット協議会・東海2×4協議会
■「森林・林業の再生に向けた都市の木質化をめざして」
●JST森と街の直接連携プロジェクト
■「木質バイオマスの有効利用と
地球環境、新産業創出への貢献」
●産総研コンソーシアム　持続性木質資源工業技術研究会
■「日本市場における海外早生樹資源利用の実情」
「持続的利用可能なエコ木材の重要性　総合討論」
●エコ展21実行委員会

特別展示
■エコ展21 [A-1-13]　「ECOLOGY & ECONOMY」
■学研展示 [C-3-01]　「気になる？機になる？ウッドサイエンス」
■あいちの木で家をつくる会 [C-3-02]
「地域材による震災復興支援」／“組手什（9de10）”

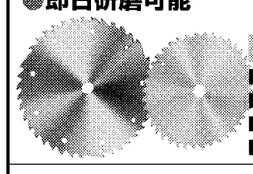
JR名古屋駅 —あおなみ線 24分— 金城ふ頭駅 —徒歩 5分— ポートメッセなごや

運営本部（会期中）　TEL (052) 398-2301

機械刃物の
総合メーカーを目指し、
研磨・製作・販売を
トータルプロデュース

新規刃物がどんなに良くても使用後の再研磨が悪いと、本来の性能が発揮できません。
再研磨を含めたトータルで刃物を考える必要があります。

特長
●高精度研磨　●超短納期
●超硬刃物・ダイヤモンド刃物
●即日研磨可能



特注刃物の製作
■短納期・小ロットでの特注に対応
■段付ドリル・木工用3ッ目錐製作
■超硬・ダイヤカッター短納期再生・製作
■超硬スパイラルルータービット特殊サイズの製作

株式会社 伊藤技研
先進の技術で明日を見つめる
〒503-0535 岐阜県海津市南濃町松山432-2
TEL〈0584〉56-2866㈹
FAX〈0584〉56-2867
http://www.itogiken.co.jp　E-mail : info@itogiken.co.jp

宮川工機(株)は
名古屋木工機械展に
出展しています。

宮川工機(株)のブースで、
最新のプレカットテクノロジーを体感してください。

プレカット＆テクノロジー
MIYAGAWA®
宮川工機株式會社
本社 〒441-8019 愛知県豊橋市花田町字中ノ坪53
TEL.(0532)31-1251㈹
http://www.miyagawakoki.co.jp